

Company History 当社の沿革

2005年に設立されたNEXCO東日本。
 その前身でもある日本道路公団の時代も含めると
 その歴史は60年にもなります。
 半世紀以上にわたって培ってきたノウハウを生かし、
 これからも日本の高速道路を支え続けます。

関越道 全線開通



京葉道路
 一之江～船橋 開通
 翌年日本初の自動車専用道路となる



1956
 1960
 1971
 1985
 1987
 1997
 1999
 2001
 2005
 2006
 2007
 2008
 2009
 2010
 2011
 2015
 2017
 2018
 2019

日本道路公団が発足



北海道初の高速道路
 (道央道 北広島IC～千歳IC、
 札樽道 小樽IC～札幌西IC) 開通

東京湾アクアライン 開通



上信越道 全線開通

ETCサービスを開始



商業施設のフラッグシップブランド
 [Pasar (パサール) 幕張] オープン



東日本大震災の発生
 (大きく被災した常磐道の状況)



インド現地法人設立



2006
 ブランドネームを「NEXCO東日本」とする
 日本道路公団が民営化し、
 東日本高速道路株式会社が発足

2007
 お客さまセンター開設



2009
 インド事務所開設



常磐道 全線開通
 高速道路リニューアルプロジェクト
 着手



外環道 三郷南IC～高谷JCT 開通



圏央道 境古河IC～つくば中央IC 開通
 東名高速～東関東道がつながる



初のテーマ型エリア
 「寄居 星の王子さまPA」オープン